

(高木事務長) 定刻となりましたので、令和3年度みどりの保育園第2回運営委員会並びにみどりの会第2回役員会を開会いたします。

本日の流れですが、初めに運営委員会を30分程度のところで行い、10分間の休憩を挟みまして役員会を行います。休憩時間に換気を行いますので、ご協力の程お願いいたします。

それでは、1.運営委員長挨拶 小田中先生宜しくお願い致します。

(小田中委員長) 皆様、お晩でございます。

本日は二段構えということで、スマートに進めていきたいと思います。

それでは第2回運営委員会を先にということで、早速、振り返りながらご報告いただいて、皆様でご意見などがあれば都度お話しさせていただいてということになるかと思えます。

それでは今年度の後期のご報告をお願い致します。宜しくお願い致します。

(高木事務長) 2.園長挨拶 園長先生お願い致します。

(高木園長) 皆様、お晩でございます。

本日は年度末のお忙しいところ小田中先生をはじめ、運営委員の皆様大変ありがとうございます。

先週土曜日にみどりの保育園第2回卒園式でした。

保護者の方々の温かい眼差しのもとで、大変落ち着いて自信に満ち溢れた4人の卒園児の姿が感動的で、コロナ禍でなければ役員の方々にもご参列いただいて、感動を共にできたんだろうなど思っている次第です。

会計、監査の方は運営委員会は初めてになりますのでご説明しますが、本園は県内初の株式会社運営する保育園ですので、このような会を年2回行うこととなっております。園の健全な運営と保護者様との連携、そして提供する保育の充実という3つの目的のもとに行われております。コロナ禍で延期となっておりますが、今回は役員会との抱き合わせで開催できます事、大変感謝申し上げます。時短で行いますので、大枠でのご説明となります。後程資料をご確認いただいております点がございましたら、どんなことでも結構ですのでご意見を頂ければと存じます。

どうぞ宜しくお願い致します。

(高木事務長) それでは議事に移ります。

ここからの進行は運営委員長の小田中先生をお願い致します。

(小田中委員長) それでは早速議事に移らせていただきます。

(1) 令和3年度事業報告及び年度末評価 ご説明をお願い致します。

(高木園長) ① 園経営および園運営について は私からご説明申し上げます。

事業報告については資料に載せさせていただきましたが、そのほかに当園では「園務分掌評価」を行っております。そして更に保護者様からアンケートをいただいております、そちらの結果・保護者様からのご意見を併せて園運営の評価としております。

こちら園務分掌評価の方ですけれども、一つだけ具体的にご説明申し上げます。

今年度は開園2年目となります。当園では「研究」園内研究の充実を目指しております、コ

(高木園長) コロナの状況の中、子供たちがたくさん遊んで、たくさん学んでいるということをお家の方にお伝えしようと、どの様な方法が良いものか。とにかく写真を撮り、子ども達がどんなことをしたいと思っているのか・明日はどんな教材を用意すればいいのか、そしてそれを保護者の皆様にお伝えするにはどうすればいいのかをずっと研究してきました。

具体的には、事例研究をしてそれをクラスだよりに載せようとなりまして、毎月皆様にお配りしているクラスだよりは、事例研究をして学年でミーティングを重ねて、「こういう学びをしているんだ」「こんなに良い表情だ」ということを保護者様に伝わる様に工夫しました。それから、廊下に掲示しておりますが、ドキュメンテーションとして我が子の学年だけではなく全学年が同じ、例えば雪遊びをしている状況を写真に載せながら、0歳児はこういう風に雪を体験し感動しているんだとか、5歳児はソリのスピード感を味わうためにこういう風に工夫しているんだとか、もっとスピードを出すためには・転ばないためにはどういう操作をしていけばいいだろうとか、そういうつぶやきをいっぱい拾いながら先生方で追究してきました。

このようにクラスだよりやドキュメンテーションでお伝えすることによって、送り迎えして下さるお父さんお母さん方が、「我が子がここに写ってる」「こんな楽しそうに友だちと喋ってるんだ」とか「こうやって遊んでるんだ。先生、これ面白いね」とよく声を掛けて下さって、「そうなんですよ！〇〇ちゃんのお父さん、ここ見てください！」といっぱい会話することで、子ども達のその子の良さだったりとか、その子が頑張っているところとか、こんなに大きくなったところとかをお家の方と共感できる工夫をしまいいりました。それがとても効果的だったなど、自分たちの保育を振り返るだけでなく保護者の方からもいっぱい感想を頂いて、「この子の成長は」と園内研究主担当の先生は、確実な成果を感じており、来年度もっともっと深めたいと書いております。

こちらは、自分の担当する園務の「こういうところを頑張りたい」と自己表明し、やってみたところ「前半はここが少し足りなかったから後半こういう風にしていきたい」というのを全て書き留め、年度末には一年間の成果と来年度ここに繋げたいという、一人一人の主體的な取り組みの評価をしていただいて、「先生頑張ったね！みんなで頑張ったね！」と組織的な評価を目指しているところです。職員全員の分が載せてありますので後程ゆっくりご覧ください。

次に保護者様からのアンケートです。今年度回答率93.75%でした。昨年は91%でしたので、皆さんが積極的にご意見をくださった成果と嬉しく思いました。そして報告資料にも書いているんですが、本園の教育目標の3つの柱『げんきな子』『やさしい子』『かんがえる子』に沿ってお家の方々にも我が子を評価していただいて、私たちの関わり方も評価していただきました。アンケートの結果から、先程申し上げた今年度の園内研究のテーマと凄く絡み合っておりまして、遊びと学びの発信の工夫がドキュメンテーションやクラスだよりからよく伝わってくるというコメント、評価、感想を、お家の方からたくさんいただきましたし、それによって保育士とお家の方が一緒にたくさんお話しできていたと、成果を掴むことができました。

様々なたくさんご意見を頂きましてありがたいなと思っております。次年度以降の園運営、園の発展に活かしていきたいと思っております。

以上で ① 園経営および園運営 についての報告を終わります。

(小田中委員長) それでは ② 保育について の報告をお願いします。

(小野主任) 「全体の計画の保育評価」をご覧ください。

園の保育目標は『げんきな子』『やさしい子』『かんがえる子』の3つの観点から、担当クラスの今、目の前の子ども達の姿を通して、環境や援助を振り返りました。具体的に一つ例を挙げますと、『かんがえる子』のところに絵本についての指標がございます。これは各学年あります。0歳児では、子ども達が生活している写真を取り入れた絵本を作成しました。そのこと

(小野主任) によって、子ども達が絵本を繰り返し楽しみ、「〇〇ちゃんがいた！」と声を出す姿が見られました。1歳児では、ベンチを作って絵本の読み聞かせを楽しみに待つ姿。2・3歳児では、園で読み聞かせを行っている絵本を貸出し、家庭でも繰り返し絵本に親しむ姿。4・5歳児では、読み聞かせからイメージを膨らませ、ごっこ遊びを始めたたり、友達と一緒に劇を作り上げ楽しむ姿などの評価がありました。

私達も、職員室に看板を設置し、今は絵本が借りられるよ、今はお休みだよと一目で分かるようにしてみたり、季節の曲を園舎に流すことによって、子供たちがどこで遊んでいても「あっ、絵本借りられるんだ」とわかる環境を作ったことで、自分から絵本を借りにくる子が増えました。自分から動き出せる環境を作ったことで、登園すると音楽や看板を自分から見に来て、絵本を借りに来る姿になりました。このようなことから、5歳児『やさしい子』の「生活に見通しを持ち行動しようとする姿」に繋がっていき、自ら友だちと園生活を進め充実感を味わう姿となり、成果となりました。

次に行事評価となります。

コロナ禍での行事開催に、職員全体で話し合い、感染予防対策を取りながら人数制限や時間短縮など対応して計画してきましたが、何を育てたいか、育てたいものに向かって、どのような環境や援助が必要か、職員間で話し合い取り組んできました。また子ども達も保護者さんも一つ一つの行事を楽しみにしていて、経験できたことを喜んでいただき、行事後も嬉しいコメントをたくさんお寄せいただきました。行事は子どもにとって成長の節目となること、過程が大事であること、そのための環境や援助の改善点を見出して次年度の計画に繋げていきたいと思っております。

以上で ② 保育について の報告を終わります。

(小田中委員長) それでは ③ 安全管理について 報告をお願いします。

(小野主任) 事業報告書の3ページ目、ヒヤリハット、事故発生状況、苦情対応をご覧ください。

月別に各件数が出ております。

前期分は第1回運営委員長でお伝えしておりますので、後期分をご報告いたします。

苦情対応という形としては0件でしたけれども、おたより帳で貴重なご意見をいただきましたので、そのことを皆様にお伝えしたいと思います。挨拶についてのご意見です。

当園では挨拶を大切にしていきたいと思います、職員一同心がけてきたところですが、保護者様から「お迎えにきた際、担任の先生が不在だったので、隣のクラスの先生に挨拶をしに行ったが気付いてくれなかった」という事例がありました。担任は勤務交替時間で不在、隣のクラスの先生は担当クラスの保護者に伝達事項があり話をしていたので気付かず帰ってしまったそうです。「子供が勇気を出して挨拶をしたことを受け止めてほしかった」というご意見を頂きました。原因・対策を職員間で検討しましたが、夕方シフトで職員の交代時間と重なってしまい、職員はいたが一人はトイレ介助に、もう一人は保護者さんと話していたことで、お子さんの気持ちに気付いてあげられなかったことは大変申し訳なかったと謝罪し、今後は職員一同で子ども達の気持ちを大切にしていこうことや、園児が降園の時は一人一人確認しなければならぬのを反省したことを保護者さんにお伝えしたところ、納得していただいたということがありました。私達も、全体を見る目を持ち、挨拶を今以上に大切にしていかなければいけないということを確認しました。

苦情処理として報告は以上です。

(高木園長) このことにつきましては、保護者アンケートでお二人の方からご指摘を頂いたところでしたの

(高木園長) で、私達も再度心を締め直していきたいと思っているところです。

(小田中委員長) それでは、先生方の方から (1) 令和3年度事業報告及び年度末評価 を報告いただきましたが、皆様からもう少し聞きたいことやご意見があれば伺います。

(高木園長) 報告書の5ページ目に園務分掌とありますが、当園ではこのように文章化しております。
3. 研修のところで先程園内研究の話をさせていただいたところですが、当園では毎週1回学年ごとに時間を決めてミーティングを行っており、それも研究につながる一つであります。
それから、保幼小連携という枠組みで年1回南城小学校の先生にも来て研究に入っていたいただき意見を頂いていますが、今年は1年生の先生だけでなく、校長先生、副校長先生、教務主任の先生にもいらしていただいて、子ども達の成長の姿やそういうところを学んでいるのかとか具体的に聞いていただき、「こういうところを小学校につないでいかなければいけない」と言わせていただきました。今後も恒例にしていましょと小学校の先生から言わせていただき、とても嬉しく思っているところです。

(小田中委員長) 他にございませんか？

(高木事務長) 安全管理のところで、ヒヤリハット・事故報告について報告です。
前期、不審車両のヒヤリハットが出まして、対応についてご質問いただきました。桜町駐在所と相談し、午前10時頃に巡回していただくことになったとご報告しました。現在でも巡回は続けていただいております、後期にかけては不審車両のヒヤリハット報告はございませんでした。
駐在所の警察官さんのご協力というのもあるかと思いますが、私個人の見解としては、隣のキクコーストアさんにお買い物に来るご近所のおじちゃんおばあちゃんが、よく声を掛けてくださるんです。「こんにちは」「元気か」「楽しそうに遊んでらな」と。そういった声掛けというのも、不審者からすると、明るくオープンな保育園で近寄り難いと思うのではないかと、この半年の印象として持ちました。大変ありがたく思っています。こちらで経過報告とさせていただきます。
それから、事故報告については前期でも内容を報告しておりましたので、後期分をご報告いたします。ヒヤリハット・事故報告件数は、事業報告書3ページ目に記載しておりますが、後期の事故報告は1月に1件、3月に2件でした。
1件目は園児同士の衝突です。園内廊下の曲がり角でちょうど死角となる場所を両側から走ってきた子どもが衝突しました。2件目については未だ調査中のところではあるのですが衝突です。気持ちが盛り上がってしまった子どもが保育室内でつまずいてしまい、座っていた他児にぶつかってしまったということがありました。3件目は裂傷です。雲梯で遊んでいた園児が片足で1段目のステップを上り、反対の足で2段目をまたいで向こう側の地面に着地したが、股下の長さが足りず股を打ち皮膚が裂傷ということになりました。
こちら3件とも病院受診となり園の方で連れていきましたが、大事には至っておりません。
以上でヒヤリハット・事故報告とさせていただきます。

(小田中委員長) 他にございませんか？

それでは (2) 令和4年度事業計画案 についてお願い致します。

- (高木園長) 未だ、しっかりと煮詰めてはいたのですが取り急ぎ事業計画書を作成しました。事業報告書と比較しながら、来年度はこのような方向で行きましようということ体制を記載しておりますのでご確認ください。
- (小田中委員長) 事業計画については来年度詳細決定した際にご説明頂くことにして、後程計画書の方をご確認ください。
- (高木園長) 一つだけ付け加えさせてください。
保護者アンケートでご意見があったのですが、広い遊戯室を半分に区切り、現在保育室として使用しています。園の定員数が50名に対して、今現在園児数81名です。市内の保育需要にお応えするべく受け入れを行って参りましたが、敷地面積と職員数から受入可能として現在の園児数になっております。遊戯室を保育室として使用するのも4・5歳児であればということで、人数に沿いながら広さを調整しております。当園は、『外で元気に遊ぶ』ことを中心にしておりますので、「ホールが半分になることで運動量が少なくなるんじゃないか」「狭いんじゃないか」というご意見がアンケートにありましたけれども、外で元気に遊ぶ、雨が降った時は保育室・ホール・廊下・テラスを上手く活用し調整しています。テラスについてはビニールカーテンを設置することで、雨の日も雪の降る寒い日も、風が強い日でも遊べる状況を作りました。そのような状況で来年度スタートいたします。宜しくお願い致します。
- (小田中委員長) それでは (2) 令和4年度事業計画案 を園長先生からざっとご説明頂きましたけれども、皆様から何かご質問等ございますでしょうか？
特にございませんようですので、それでは、保護者の皆様、委員の皆様、園の活動や取り組みについては満足されているのではないかと思います。
それでは議事を閉じさせていただきます司会をお返しいたします。
- (高木事務長) それでは今回の運営委員会を通して、小田中先生から総括を頂きたいと思います。
- (小田中委員長) スマートに進めましようと話しておいて自己紹介もしておりませんでした。本日は運営委員だけでなく役員の方も入られているということで、改めまして。
私は、ひよこ保育園という未満児専門の保育所がイギリス海岸の少し向こう側にあるんですけども、そこで保育をしております小田中と申します。ご縁がありみどりの保育園さんの運営委員を仰せつかりまして、今年で2年目となります。
連携もさせていただいておりますので、うちの園の卒園児も3歳となりこちらの園に入っているお子さんもおります。こういう機会で見どりの保育園の活動とかをいろいろと聞けるというのも、個人的には凄く嬉しいないつも参加させていただいております。
今年2年目ということなんですが、1回目の時から、イレギュラーな始まりで大変な開園・開設時だったというお話を毎回しているんですけども、もう2年目も終わるという今でも、私の中では「イレギュラーな」というのが続いているんです。どこの園でもそうかもしれませんけれども、2年目になって、皆さん、こういうイレギュラーな対応にも慣れてしっかりと進められているんだなと思っておりますし、保育の内容についても、先程の園長先生、主任の先生の方から保護者さんもお報告いただいて、内容がみどりの保育園の理念とか子ども理解とか、そのところが一貫して、その思いを子ども達に向けて、真摯にご意見は受け止めてという姿勢

(小田中委員長) がとても良いなと思って伺っております。
来年度で3年目に入る訳ですので、そういった組織の良い情勢がさらに進んで、この『みどりの』という理念を確たるものになら、幼児教育の中心になっていく、引っ張っていく、リードを取る立場になっていくと良いなと思って伺っておりました。
来年度も、皆様で協力しながら頑張っていればなと思っております。体にはお気をつけて。
保護者の皆様も、今年度ご協力大変ありがとうございました。また来年度宜しくお願い致します。

(高木事務長) ありがとうございました。
足早に進めさせていただきましたけれども、後ほど資料の方をご確認いただきまして、後日でも結構ですのでご意見ご質問がございましたら仰っていただければと思います。
以上をもちまして、令和3年度第2回運営委員会を閉会いたします。
これより少々のお時間、換気を兼ねて休憩とさせていただきます。
小田中先生はここで退室となります。

(高木園長) この場をお借りいたしまして。
小田中先生には、来年度の運営委員も快く引き受けていただきました。
来年度も宜しくお願い致します。

休 憩

(高木事務長) 只今より、令和3年度みどりの会第2回役員会を開会させていただきます。
1. 会長挨拶 三上会長、宜しくお願い致します。

(三上会長) お晩でございます。
令和3年度みどりの会会長ということで、一年間お世話になりました。
令和3年度も残り後3日ということで、先日もそら組4人に盛大な卒園式を催していただき、無事卒園することができました。
本人たちも、嬉しい気持ちやら寂しい気持ちやら色々あるようですが、まだ後何日間かはみどりの保育園に通えるよと話してはいますけど、最後の登園の日にどういう気持ちになるのかなということが楽しみなような、ちょっと不安なところもありますけれども。
一年間通しまして、私が、みどりの保育園が開園した年から副会長としてみどりの会に携わらせていただき、今年は会長として、昨年の経験を活かしてじゃないですけども、務めさせていただいた中で、やはりコロナの影響で、私たちが子供の頃から数年前とか、保育行事は大きく変わってきたと思います。私もこうやって保護者会に入るのは初めてですが、上の子が別の保育園に行っていた時は、夕涼み会でも父母会で催し物をやったりとか発表会の時に父兄が劇をやったりとかを見てきていたので、実際みどりの会では父母で集まって催し物を考えたりというのはなかったんですけど、今後もコロナが落ち着いても色々な形があってもいいと思うので、しばらくは難しいと思うんですが、園が何年も続いていくのと一緒に、みどりの会も色々な形に変わっていった良いのではないかなと思いました。

- (三上会長) あとはやはり子ども達の年間行事です。コロナの中でも開催していただいて、なかなかおじいちゃんおばあちゃんが参加できない中でDVDにさせていただいたりとかYouTubeで見れるようにさせていただいたりとか、子ども達は実際に体験しているので思い出に残るんでしょうけども、大人になるにつれて記憶も薄れてくるので、記録に残してくれてれば、何年か経って、あの頃は良かったかと思うようになるんだと思います。
来年度に引き継がれる方々とも、私もまだ子供がいますので、意見やアドバイスがあればお力になりたいと思います。
今年一年間ありがとうございました。
- それでは議事を進めさせていただきたいと思います。
- (1) 令和3年度事業報告
事務局から報告をお願いします。
- (高木事務長) 令和3年度事業報告をいたします。
今年度開催いたしました事業の一覧が載っておりますし、事業内容欄をもって事業報告とさせていただきます。
目を引くところといたしましては、やはり新型コロナウイルスの感染拡大防止対策というところで、内容だけでなく開催日程自体がガラッと変わったものが出てきたことが大きなところかと思えます。特に親子遠足は、そら組以外は中止となり園行事の歩き遠足と変わってしまったことは大変残念でございました。
そんな中でも、焼き芋会などご参加いただけた行事もあったことは良かったかと思えます。
来年度に向けては、もう少し行事の開催に踏み切ってもいいのかなと、難しい判断をすることになるかと思えます。
詳細については省かせていただきますが、裏面には新型コロナウイルス感染拡大を鑑みて開催中止とした事業一覧を載せておりますし、にこにこ先生として保護者の方が保育士体験というような形で有志による読み聞かせを実施いたしました報告も載せております。にこにこ先生体験は、今年度4人の方が読み聞かせに来園していただきました。
内容については後程目を通していただければと思います。
以上で報告を終わります。
- (三上会長) ありがとうございます。
それでは、(2) 会計監査報告 を監事からお願いします。
- (田毛監事) 先程、役員会の前に会計監査を行いました。
令和3年度みどりの会費収支決算書について、関係諸帳簿及び領収書について対照監査したところ正確且つ適正であることを認めます。
- (三上会長) ありがとうございます。
それでは、(3) 令和4年度事業計画案 を事務局からお願いします。
- (高木事務長) (3) 令和4年度事業計画案になります。
今年度になぞって計画をさせていただきました。前提として、新型コロナが終息し通常通り開

(高木事務長) 催するものとしての計画案となりますので、各種感染症・自然災害により開催の中止・延期も有り得ると下に記載させていただいております。
もちろん、そういったことが無いようお願いはしておりますが、臨機応変に行っていきたいと考えております。
以上になります。

(三上会長) ありがとうございます。
それでは、(4) 令和4年度予算案 を事務局からお願いします。

(高木事務長) 令和4年度の予算案につきましても、今年度に倣いまして計画しております。
収入の部ですが、年会費については今年度と同じく500円を集めさせていただきます。
園児数を85名で計算しておりますが、年度途中での変動もありますので仮の数字を入れております。職員は34名です。令和3年度収支決算報告にありました通り、18,222円が繰越となりますので、総額 732,222円となります。
支出の部ですが、先程の事業計画と同じく、新型コロナをはじめとする各種感染症・自然災害等による中止がない前提で計画を立てております。基本的には今年度に沿って予算立てしておりますが、1点補足させていただきます。行事DVDの作成補助して100,000円を設けさせて頂いておりますが、今年度の行事DVD作成は200,000円近くを支出しましたので、予算立てとしては不足しております。先程三上会長からもお話があった通り、記録として残すことは大切と考えておりますので、園の運営費でも予算立てをしながら、新型コロナの影響の有る無しに関わらず、DVD作成は続けていきたいと考えております。
以上です。

(三上会長) それでは、(5) 令和4年度役員案 をお願いします。

(高木事務長) 資料の最後に役員案を載せさせていただきました。
園長先生に打診をしていただき、令和4年度みどりの会会長に現副会長の佐々木さんをお願いしたいと考えております。また、会長が参加できない事業があった場合に同学年の保護者に副会長がいた方が良く考え、現会計の佐藤さんに打診させていただきました。
現副会長の橋浦さんと前屋舗さんには、引き続き副会長をお願いしたいと考えております。
現監査の田毛さんに、来年度も会計をお願いしたいと考えております。
現監査の小野寺さんに、来年度も引き続き監査をお願いしたいと考えております。
また、新役員に、にじ組 吉田■■■■くんのお父さんに監査をお願いしたく打診しまして、快く引き受けていただきました。
こちらで来年度総会に役員案を提出し、伺いを立てたいと思います。

(三上会長) それでは、(6) その他
皆様からご意見・ご感想等ございますか？

(佐々木副会長) 去年、カレーパーティは保護者参加なしで園行事として、焼き芋会はそら組保護者さんと役員とで行ったんですが、令和4年度事業計画では有志参加となっています。

(佐々木副会長) どういった方々が参加対象になるのでしょうか？

(高木園長) コロナの状況によってとなるので、その都度役員の皆さんにご相談しながら進めていきたいのですが、出来る限り年長の親御さんにはお声掛けしたいと思いますし、役員の皆さんにもお声掛けしたいと思います。

今年度会長の三上さんも、来年度も年長の保護者としていらっしゃいますし、相談役のような形で、相談だけでなく活動の際にはいらしていただければと思いますがいかがでしょうか？

(三上会長) わかりました。宜しくお願いします。

他にございませんでしょうか。

それでは園長先生から宜しくお願いします。

(高木園長) 本来であれば、お時間がたっぷりであれば、皆様から一言ずつ頂ければ、私達も励みになってとても嬉しいのですが、運営委員会と役員会抱き合わせという形で、さらに時短ということで本当に申し訳なく思っております。

この一年、保護者の方の、役員の方のご理解とご協力がなければ、このような安心しながら丁寧に保育をしていくことができなかったと思います。コロナが広がりを見せ始めた時の開園でしたので、開園からの2年間、その連続だったなど、皆様に感謝申し上げます。

基本的に私は、お家の方といろいろな事業をしていきたい。お家の方と職員が一緒になって子ども達と楽しい活動をし、「楽しかったね」と「お子さんのこういうところ良い力ですね」

「頑張ってるよね」とお子さんを軸にしたお話をして信頼関係を築いていきたい。そういったことを通して、ゆくゆくはお子さんだけではなくクラスの子、園全体の子の成長が見えて、

「ここすごいよね」と声を掛けてくださったりというつながる経験させていただきました。ですのでは是非、皆さんともそういう経験をたくさんしながら、「子育てってなんて楽しいんだろう」「子供ってなんて可愛いんだろう」という思いを共感し合いながら過ごしていきたい、積極的にやっていきたい方なんです。このコロナが無ければ、もっともっとこういう風にできた

のになとか、橋浦さんの読み聞かせの時にも感じましたが、子供たちが一緒になって歌ったり口ずさんだりという姿を、子供たちが楽しいだけでなく親さんも楽しい、園生活はなんて楽しかったんだろうという経験を重ねていってもらいたいなど、しみじみ思っているところです。

そういうところでも、来年は是非、なんとか、もっともっと楽しい経験を味わっていただければと思っています。

重ねてになりますが、今年度一年本当に支えていただき大変ありがとうございました。来年度もどうぞ宜しくお願い致します。

(三上会長) それでは、これで令和3年度みどりの会第2回役員会を閉会いたします。

お疲れ様でした。